

## ■大会規約

1. 大会参加者は、全て各自の責任においてスポーツマンシップに則った節度ある行動をすること。
2. 大会中の盗難や遺失、物損(自転車、ヘルメット等)に関しては各自の責任で処理すること。
3. 参加者全員に傷害保険(競技中の事故のみ)を適用しているため、有事の際は必ず大会中に主催者へ届け出ること。なお、レース中に限らず大会当日(メカニックサービス作業時も含む)の自転車(フレーム・パーツ等)の破損・紛失盗難等は保険対象外ですので、補償が必要な方は、各自で保険に加入してください。
4. 競技中及び大会行事の開催中に負傷または死亡事故が発生した場合、参加者及び家族・保護者等の関係者は、その原因の如何を問わず、大会主催者のかける傷害保険の他は主催者及び大会関係者に対して補償請求をすることはできない。
5. 競技中の事故等の応急処置は主催者にて対応するが、それ以外については各自の責任において対応すること。
6. 自転車は競技に安全に参加できる自転車で、別表車種規制に定める規則に合致していること。
7. 必ず硬質自転車用ヘルメットを着用のうえ安全上、及び風紀上適切な服装とする(着ぐるみ等での参加は出来ません)。
8. 会場移動等で一般道を使用する際は、必ず交通規則・マナー等を守ってください。なお、大会当日の集合時間が朝早い(薄暗い)為、無灯火での走行はお控えください。
9. 感染症等の疫病・地震・風水害・降雪・事件・事故等により、大会内容の縮小や中止の場合があります。
10. 必ず受付登録した本人が出走すること。(代理出走等は不可とします)
11. 競技中も原則として対向車線は通行しないこと。(緊急車両及び運営車両が通過する場合があります)
12. やむを得ない場合を除き、急激な斜行や蛇行・急停止等の危険行為はしないこと。
13. 危険と思われる箇所や緊急事態発生時には必ず大会関係スタッフ等への報告を行い、その指示に従うこと。
14. 棄権する場合は安全と思われる位置に待機し、最後尾の収容車を待つこと。自力での下山は行わないこと。
15. 計測チップはゴール後に回収地点で必ず返却してください。返却せず誤って持って帰ってしまった場合は、事務局までお送りください。返却をしなかった場合や破損等した場合は、実費(税込 2,200 円)を請求させていただきます。
16. 下山の際は交通ルールを厳守し(先導・前走者の追い越し禁止、失格対象)、係員の指示に従い下山すること。指定ルート以外の道で下山することを禁止します。
17. 競技上の諸注意その他については開会式にて連絡いたしますので、必ず参加してください。
18. 大会運営や他参加者の安全確保に支障をきたすと主催者が判断した場合、競技を中止または中断させる場合があります。
19. イヤホンの着用または騒音を出しながらの走行は禁止します(外部スピーカー付きオーディオ機器等の持ち込み禁止)。カメラは、自転車またはヘルメット、体に確実に固定された状態のもののみ使用を認め、手持ちでの撮影は禁止とします。
20. 不正出走が確認された場合は失格とし、順位の繰り上げは行わず空位といたします。

## ■個人情報の取り扱いについて

主催者は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を厳守し、主催者の個人情報保護方針に基づき個人情報を取り扱います。

※主催者もしくは委託先から、申込内容に関する連絡をさせていただくことがあります。

## ■申込規約

1. 主催者は、傷病や紛失、その他の事故に関し、応急処理を除いて一切責任を負いません。
2. 自己都合による申込み後の種目変更、キャンセルは出来ません。
3. 年齢・性別の虚偽申告、申込者本人以外の出場(不正出走)は認めません。その場合、出走が取り消されます。
4. 「感染症等の疫病・地震・風水害・降雪・事件・事故等」による中止の場合の参加料返金は致しません。但し、主催者が特別な事態と判断した場合は、その都度大会の開催について決定いたします。
5. 雨天による大会中止の場合、参加費は中止を決定した時点までに生じた費用を勘案し、返金の有無、金額等を決定いたします。
6. 本規約2及び3に該当する場合や、過剰入金、重複入金に対する返金はいたしません。
7. 大会出場中の映像、写真記事、テレビ、新聞、雑誌、インターネット等への掲載権は主催者に属します。
8. 未成年者の参加については、保護者の承認が必要です。
9. 新型コロナウイルス等の感染症疾患中及び回復後十分な時間を経過していない場合は参加を控えてください。
10. 主催者は個人情報の保護法令を厳守し、参加者の個人情報を取り扱います。
11. 主催者は本規約の他、大会規約に則って開催いたします。

## ■車種規制

	使用可能○	使用不可×	備考
車種	ロードレーサー	リカンベント	・ミニベロについてはタイヤ径 20 インチ以下の自転車 ・前、後輪にブレーキが装着されていて、安全に競技参加できる自転車であること ※ <sup>1</sup> e-Bike 部門のみ使用可能
	クロスバイク	タンデム自転車	
	マウンテンバイク	ピストバイク	
	ミニベロ	※ <sup>1</sup> 電動アシスト自転車	
	一般軽快車		
	折りたたみ自転車		
ハンドル形状	ドロップハンドル	DHバー	※ <sup>2</sup> ブルホーンバーについてはミニベロのみ使用可能
	フラットハンドル		
	ライズバー		
	※ <sup>2</sup> ブルホーンバー		
付属品	ボトルケージ	かご	※ <sup>3</sup> フラットハンドルのみ装着可能 ※ <sup>4</sup> ミニベロ及び e-Bike は、構造上取り外せないものは可能
	サイクルコンピューター	ミラー	
	サドルバッグ	スタンド	
	携帯ポンプ		
	泥よけ		
	ライト		
	※ <sup>3</sup> エクステンションバー		
	※ <sup>4</sup> ラック		
	※ <sup>4</sup> キャリア		

※e-Bike 部門については、日本の道路交通法に基づいた国内認定の e-Bike のみ使用可能とします。また、他の参加者の走行の妨げとなるような付属品 (DHバー、スピナッチ、アタッチメントバー等) は使用不可とします。